

119

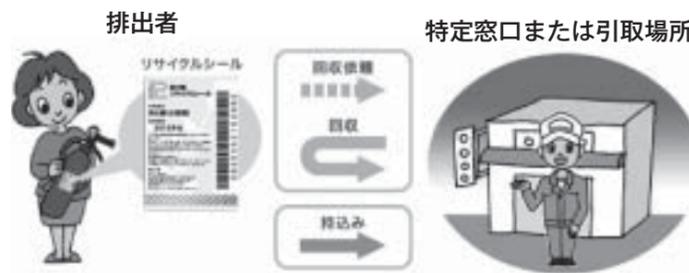
URL: <http://www.kasuyanambu-shobo.jp/>

はじまっています！
廃消火器リサイクルシステム

**消火器にも
寿命があります**

古くなった消火器は、いざという時に使えなかったり、破裂事故につながる場合があります、大変危険です。事故防止のため、使用期限の過ぎた消火器は操作しないでください。
平成22年1月15日より、消火器の適切な廃棄処理、「廃消火器のリサイクルシステム運用」が構築されました。
次の点にご注意のうえ、消火器のリサイクルにご協力をお願いします。
●リサイクルシールが必要です。
●リサイクルシール代以外に運搬費用、保管費用が必要とな

■廃消火器リサイクルの流れ



場合があります。リサイクルシールの利用料金などはお問い合わせください。
▼問合せ先 リサイクル業者 (糟屋地区のみ掲載)
九州FE回収センター (株)
宇美町平和1-15-15
☎933-6336
西部ヤマト商会
古賀市天神5-3-18-14
☎944-2257
※ 糟屋地区以外の業者は、消火器リサイクル推進センターホームページをご覧ください。
<http://www.fepc.jp/>

京都での全国消防救助技術大会 に九州地区代表 で出場

粕屋南部消防組合消防本部が、8月27日(金)に京都市内で開催された第39回全国消防救助技術大会に九州地区代表として出場しました。
この全国救助大会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素を練磨とすることを通じて、消防活動に不可欠な体力、精神力、技術力、チームワークを養うとともに、全国の消防救助隊員が一同に集結し、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目指すものです。
この全国救助大会に進出するには、毎年激戦の福岡県大会並びに九州地区大会を勝ち抜くことが必須項目となります。
当消防本部は、2年連続、全国救助大会進出という快挙を成し遂げ、今年は、南部消防署から引き揚げ救出・中部消防署からロープブリッジ救出の2チームが連日の厳しい猛暑の中で、猛訓練を続け、全国救助大会に出場を果たすことができました。
なお、九州地区代表9チーム



ロープブリッジ救出チーム



引き揚げ救出チーム

のうち、2チーム出場は当消防本部だけです。全国救助大会結果は、両チームとも見事入賞を果たしました。

▶後列左から加治浩一(篠栗町) 矢羽田頼幹(篠栗町) 前列左から井島守浩(太宰府市) 上邑司(粕屋町)

▶後列左から城戸秀太(粕屋町) 世利哲治(志免町) 前列左から野田秀樹(須恵町) 大村修貴(粕屋町) 安川智彦(粕屋町)

甲種防火管理新規講習

平成22年度 第2回甲種防火管理新規講習を次の日程で開催します。
▼日時 平成22年11月19日(金)・20日(土)の2日間 9時~17時
▼会場 粕屋南部消防組合消防本部 4階研修室(糟屋郡志免町大字田富170番地)
▼受講料 5000円(テキスト代込み)
▼受付期間 平成22年10月25日(月)~11月12日(金) 8時30分~17時まで(土日祝日を除く)

※会場の都合により、定員60名になり次第締め切ります。
▼申込方法 講習申込書に必要事項を記載・押印のうえ、受講料および写真1枚を添えて粕屋南部消防組合消防本部予防課指導係に提出してください。
※申込書は消防本部および中部消防署に用意しています。(ホームページからも取得できます。)
※申込時に本人確認をしていますので、運転免許証・パスポートなどの提示をお願いします。
▼問合せ先 粕屋南部消防組合本部予防課指導係
☎935-6389

~最終回~

須恵町 第5次総合計画策定 町民ワークショップ

5月より実施している須恵町第5次総合計画策定のための『町民ワークショップ』の最終回が7月28日(水)に地域活性化センターにて開催されました。

最終回は「まちが将来像へ近づくための具体的施策」をテーマに、「健康・子育て」「社会・教育・文化」「自然・安心・安全」「活気・商業」「コミュニティ・ボランティア」の各分野に対する将来イメージを実現するためのアイデアを出し合い、それぞれ「住民」「協働」「行政」が主体となるかを議論しました。各施策の詳しい内容は須恵町ホームページを参照ください。

※施策名最後の()内はその施策を主体的に取り組む母体を現しています。
(住) 住民、(協) 協働、(行) 行政

- (健康・子育て) 1班
●医療施設力UPプロジェクト(協・行)
●元気ハツラツプロジェクト(協・行)
●ママさん集まって育てようプロジェクト(住・協・行)

- (協・行)
●意識改革1日1動プロジェクト(住)
●施設拡大プロジェクト、上海・ドバイ・東京スカイツリープロジェクト(行)
- (自然・安心・安全交通) 3班
●自然と親しむプロジェクト(協・行)
●町民の足プロジェクト(行)
●水をよくするプロジェクト(住・協)
●安全をつくるプロジェクト(協・行)
- (活気・商業・行政) 4班
●スエバードプロジェクト(協・行)
●人を呼ぶぞプロジェクト(行)
- (コミュニティ・ボランティア) 5班
●人を集める行政づくりプロジェクト(行)
●人集めツール(行)
●人が集まるグループづくり(住・協)
●人が集まる場所づくり(住・協)

4回シリーズで開催した『町民ワークショップ』では町民の皆様より数多くの貴重なご意見をいただきました。皆様のご意見を反映しながら第5次総合計画を策定してまいります。ご協力ありがとうございました。

10月 わくわくデイサロンの 11月

65歳以上の人を募集しています！初めての人も大歓迎！！

15日(金)
わくわくお楽しみ会
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 300円



5日(金)
塗り絵
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 200円



20日(水)
陶芸(定員25人まで)
講師 光安逸子先生
自己負担金 500円



10日(水)
ケアピクス
講師 林崎万里子先生
自己負担金 300円



22日(金)
いけばな
講師 健康福祉課 南里
自己負担金 500円



12日(金)
さくらアート
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 500円



27日(水)
ハンドベルと懐かしい唱歌
講師 高間美奈湖先生
自己負担金 300円



「わくわくデイサロン」をご利用には、事前予約が必要です。詳しくは、お問い合わせください。



- 申込資格 65歳以上で町内に住所を有する人
- 開催日時 水・金曜日の朝(9:00~11:15)
- 場 所 地域活性化センター(オイコス)1階
- 定 員 30人 ※予約が必要です。
- 申込み・問合せ先 健康福祉課 ☎932-1151(内線126)